

防災活動

北区	小学校区・地区名	御南学区	世帯数	5,803 世帯	人口	12,929 人
----	----------	------	-----	----------	----	----------

※世帯数及び人口は令和4年4月1日現在

■組織の概要

[学区の状況]

面積2.7km² 人口12,929人。転勤族、若い子育て世代が多く居住する住宅地域。

学区の南端を足守川、中央部を笛ヶ瀬川が流れ、用水路が縦横に巡る海拔ゼロメートル地帯に在り、水害と地震への備えが必要な地域です。

[組織の概要]

町内会、地域団体、学校園と保護者団体、ボランティア団体、公民館、等47団体で組織。

■活動の取組内容

自主防災力の向上、郷土愛の醸成、住民福祉の向上を目標に、各団体が連携し活動しています。

[主な活動]

- ・防災訓練・避難所運営訓練等の自主防災活動
- ・児童登下校時の安全見守り活動
- ・親子土曜塾等の多世代交流活動
- ・高齢者等への声かけ・見守り活動
- ・学区民スポーツ大会、ふれあいウォーキング等の健康づくりと交流活動

[自主防災活動]

◇活動の歩み

平成21年8月に第1回防災の集いを開催。以降、訓練内容を充実させ、近年は避難所運営訓練(兼)防災訓練として毎年11月23日に実施しており、令和4年度は第14回目の開催となります。

◇自主防災体制の再構築

令和2年から、避難所運営に参加・協力できる要員育成を目的に町内会と各団体から60名程の避難所運営要員を選出しています。運営要員は年数回の研修会を経て避難所運営訓練に参加し、避難所運営スキルの習得に努めています。

◇中学生の参画

中学生には、平日昼間の防災活動の担い手として大きな期待を寄せており、避難所運営訓練には50名程の中学生が避難所運営要員として参加して

います。令和3年からは御南西公民館との共催でHUGと炊出し体験講座を取り入れ、自主防災活動参画への動機付けを行っています。



(御南西公民館共催事業：HUGと炊出し体験)

◇令和3年避難所運営訓練(兼)防災訓練の概要

岡山市、岡山西消防署、日本赤十字社救急法指導員、地元企業の協力を得て、消防団員15名、中学生50名を含む運営要員130名と訓練参加者230名が参加し新型コロナ感染症に配慮した訓練を御南小学校を会場に開催し、以下を体験しました。

- ・運営要員130名：避難所設営、避難者受付、救護、炊出・配給等の避難所の運営方法を習得
- ・訓練参加者230名：避難経路確認、避難者受付、土のう積み、救急法、地震体験車等を体験
- ・避難者受付訓練：発熱チェックと体調問診による体調不良者を見分ける訓練と「避難所利用者登録票」の記入訓練を体験



(防災研修会)

(避難者受付訓練)

■活動の成果（課題）

防災訓練の基本プログラムの継続と年毎に新たな訓練課題を追加し実践することで、運営要員個々の災害対応スキルは着実に向かっています。

御南学区には指定避難所が3ヶ所あり、この避難所を円滑に運営するには常に100名程の運営要員が必要であり、今後も運営要員の育成・増員に注力して行きます。